

# 京都市会だより

第48号

平成21年(2009年)  
2月15日発行

●発行/京都市会  
●編集/市会事務局  
●〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る  
●TEL.075 (222) 3697  
●FAX.075 (222) 3713

京都市会ホームページ

<http://www.city.kyoto.jp/shikai/>



賀茂川

平成19年度  
一般会計決算を認定

## 11月市会定例会

11月定例会は、11月18日から12月16日までの29日間開かれ、市長提出議案59件、議員提出議案7件を審議しました。

市長提出議案のうち、平成19年度一般会計歳入歳出決算など決算14件については、普通決算特別委員会を設置して付託・審査のうえ、すべて認定しました。

また、平成20年度一般会計補正予算など5件については、二つの予算特別委員会を設置して付託・審査のうえ、可決しました。地域改善対策奨学金等の返還の債務の取扱いに関する条例の制定など議案35件については、それぞれ担当の常任委員会が審査のうえ、すべて原案のとおり可決しました。

さらに、ノーベル物理学賞を受賞された益川敏英氏の名誉市民の表彰など議案5件についても、原案のとおり可決しました。

議員提出議案については、危険な気候を回避するために「気候保護法」の制定を求める意見書や京都の保育水準の維持拡充を求める決議など7件の議案を原案のとおり可決しました。

今回審議した平成19年度一般会計歳入歳出決算の概要は次のとおりです。(結果は4面参照)

### ■定例会の経過

開催日	委員会	審議内容
11月18日	本会議	会期の決定、議案の提案説明など
11月20日 21日	本会議	議案の処理、予算・決算特別委員会の設置、代表質問など
11月20日 25~28日 12月1日 ~3・5・15日	普通決算特別委員会	正副委員長の互選、一般会計等の決算の審査など
11月20日 12月8日 15日	普通予算特別委員会	正副委員長の互選、一般会計補正予算等の審査など
11月20日 12月8日 15日	公営企業等予算特別委員会	正副委員長の互選、病院事業特別会計補正予算の審査など
12月9日 10日 15日	常任委員会	付託された議案や請願の審査など
12月16日	本会議	決算や議案、意見書の議決など

歳入総額は6千774億1千4百万円に対し、歳出総額は6千708億1千7百万円となり、歳入歳出差引額は65億9千7百万円の黒字ですが、翌年度へ繰り越すべき財源が61億9千1百万円あるため、実質収支は4億6百万円の黒字となっています。

平成19年度の予算は、引き続き財政非常事態の下、市政改革実行プランと財政健全化プランに掲げる取組を強力に推進することとされ、行政評価システムを活用した施策・事業の再構築と、職員数の適正化等による総人件費の抑制などの歳出削減が進められました。

また、地方交付税等が大幅な減収となる状況の

中、歳入確保のため市税徴収率の更なる向上や保有資産の有効活用が進められました。

そのうえで、局裁量枠の圧縮により捻出した財源を政策重点化方針に掲げる重点政策分野に配分するなど、基本計画第2次推進プランの達成に向けて更なる前進が図られました。

これらの結果、実質収支では3年連続の黒字決算となりましたが、単年度収支は、平成15年度以来4年ぶりに3億2百万円の赤字となりました。

※1 実質収支  
歳入歳出の差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した額

※2 単年度収支  
当該年度の実質収支額から前年度の実質収支額を差し引いた額

(今回審議したそのほかの主な議案は4面に掲載しています。)

### 平成19年度一般会計 歳入歳出決算の内訳

